

NISSHA 株式会社

「2025 年 12 月期第 2 四半期 WEB 決算説明会」

質疑応答の要旨

(2025 年 8 月 6 日開催)

Q1. 各事業部の H2 の需要動向と利益率の見通しについて教えてほしい。

A1. 産業資材事業の自動車向けは、市場全体の生産活動が軟調で、需要はそれほど強くないと認識している。家電向けの需要は底堅い。需要動向を見極めつつ、変動費・固定費のコントロールを行い、利益率の改善を図る。サステナブル資材については、季節性の変動により H1 比で需要は減少するが、通年でみると需要は安定的に推移する見通し。

デバイス事業は、H1 のタブレットの駆け込み需要の反動により、H2 の需要は弱含む。業績計画では、それらを最大限織り込んだものとしている。業務用端末は、需要堅調、ガスセンサーは安定した需要が継続している。生産性改善を継続し、利益率の改善に努める。

メディカルテクノロジー事業は、アメリカで事業を展開しており、為替影響を除けば需要は堅調に推移する見通し。これまで発生していた固定費を圧縮し、H2 は利益率の改善を見込んでいる。

Q2. 津工場の土地取引に関連した土壌汚染の問題について、背景と対応は？

A2. 該当土地は当社が保有するものであり、土地取引に先立ち実施した自主調査において、土壌汚染が確認された。県の検査により、汚染箇所は舗装されており、汚染した土壌の飛散・流出のおそれがないことが確認されている。現時点において、当該土地の取引予定はなく、引き続き所管行政の指導のもと、必要な対応を適切に実施していく方針である。